

大桑 第92号 7月号 まさたか



さかえく せかい か
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っていきます！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員2期目

よろしくお願ひします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

鍛冶ヶ谷地区の緑地の買取り

これまでも何度か大桑新聞で書かせて頂いた、鍛冶ヶ谷2丁目(鎌倉街道に接する緑地)の緑地ですが、今回は、土地の所有者が横浜市と「市民の森」とするという契約を結んだとお知らせしました(鍛冶ヶ谷市民の森)。今回は、土地の所有者からの買取り希望があったため、今年(平成22年)の3月に、鍛冶ヶ谷市民の森(2.9ha)の緑地の一部(約1.5ha)を、横浜市が取得しましたので、ここでお知らせをします。

横浜市は昨年から緑を守るために、皆さんから「横浜みどり税」を頂いています。横浜市はこの「横浜みどり税」を使い緑を守り・増やすために事業を進めています。私は、今回のように開発されそうになっていた緑を守るために、「横浜みどり税」を使い買取るべきだと考えだと考えています

最後に、鍛冶ヶ谷市民の森を含めまちの中にある緑は、栄区や横浜市にとって、まちの魅力を高めるために必要なものだと考えています。栄区には、瀬上の森に続く緑地など貴重な緑もありますので、これからも緑の買取りを求めていければと思っています。

大桑新聞

第92号(7月号)

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業

趣味 : サッカー、バスケットボール

家族 : 妻、子(2人)、ママ(猫)、グリ(犬)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

5月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成22年度5月現在の政務調査費累計残高は17,988円です。

今月の支出の内訳

研究会・研修会費	3,200円	会議費	0円
調査研究費	16,080円	事務費	14,199円
資料費	7,170円	事務所費	88,655円
広報・広聴費	368,264円	その他	0円
人件費	70,420円		

5月の支出合計は

567,988円です。

近況報告

平成22年第2回市会定例会が6月23日(水)で終了しました。また、平成22年第3回定例会は9月くらいに開催される予定となっています。議会日程が決まりしたい、改めてお知らせします。

次に、今年度、私が所属する委員会が決まりましたので、ここでお知らせします。今年度、私が所属する常任委員会は、環境創造・資源循環委員会です。また、特別委員会は、横浜経済活性化特別委員会です。ちなみに、常任委員会の環境創造・資源循環委員会では、副委員長に就任しました。

最後に、私の事務所(政務調査事務所)についてですが、現在、定期的に人がいる状態を作ることができていません。しかし、まずは、「毎週土曜日、11時から15時」には事務所に人がいるようにしたいと考えています。基本的には、私以外の誰かが事務所にいることになるとは思いますが、ご理解頂けるようお願いいたします。また、事務所に電話を頂き、留守番電話になったときには、必ず、お名前と電話番号を留守番電話に入れて下さい。おりにかけますので、よろしくお願いします。

(仮称)矢沢小学校跡地公園について

平成18年3月で廃校となった矢沢小学校ですが、その跡地(校舎側)は公園として利用することが決まっています(体育館側はコミュニティハウス)。今回は、現段階での工事スケジュールなどについて、ここでお知らせします。

まず、工事スケジュールについてですが、横浜市は、現在、公園の設計をしている段階ですが、「平成22年度中には工事を開始し、平成24年度始めまで終わらせたい」としています。また、公園開園については、平成24年度中を予定しているようです。

次に、公園の形態ですが、多目的公園となっています。具体的には、子どもたちが遊べる広場や芝生がある広場、ボールを使うことができる広場など、他にもいろいろな年齢の方が利用できる公園になる予定です。

最後になりますが、公園整備のスケジュールがはっきり分かったときには、改めて、大桑新聞でお知らせしますので、よろしくお願いします。

舞岡上郷線について

大桑新聞89号(4月)でもお知らせをしている舞岡上郷線ですが、検討委員会が設置されましたので、改めて、舞岡上郷線についてお知らせします。

舞岡上郷線は、平成2年8月から暫定2車線で供用を開始しました。しかし、舞岡上郷線は、建設から20年近く経過しているため老朽化が進んでいます。この道路の安全性を確保するために「舞岡上郷線検討委員会」を設置し補強・補修工事に万全を期すことになりました。

この検討委員会では、構造物などの補強・補修の方法や舞岡上郷線のあり方について検討をしていきますが、まずは短期的な補強・補修工事を9月くらいまでにまとめて安全対策を講じていきます。この件については、今後もお知らせしていきます。